

主な議案

可決、認定または同意した議案から主なものをお知らせします。

平成27年度一般会計補正予算(第2号)

本補正予算は、子ども・子育て支援新制度に要する経費の増や、平成27年度の終盤を迎え、決算を見込んで事業費の過不足へ対応するための予算措置のほか、債務負担行為の設定を行うものです。

歳出の主な内容としては、総務費では、認定こども園に対する補助金の増のほか、平成27年4月に執行した小平市議会議員選挙の事業費確定に伴う不用額を減額します。

民生費では、新規事業として認知症高齢者グループホーム等防災設備改修補助を行うほか、子ども・子育て支援新制度における公定価格の変更等による民間保育園等に対する保育委託料の増や、民間保育園等及び認証保育所等に対して各種事業補助を行います。また、母子生活支援施設入所事業費を増額します。

土木費では、公園の施設修繕料及び街路築造工事費を増額します。教育費では、今後の普通教室の不足に対応するための経費を増額します。

予算規模としては歳入歳出をそれぞれ3億5千7百99万3千円増額し、総額を6百27億9千4百56万6千円とします。財源構成としては、事業費の増減等に伴い国及び都支出金を補正するとともに、今回の補正で生じた財源で財政調整基金から繰入金金を減額します。

また、平成27年度末で指定管理者の指定期間が満了する施設について、改めて指定する来年度以降の指定管理料及び新たに指定を行う指定管理者に係る指定管理料について債務負担行為を設定します。

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行及び住民基本台帳法の改正に伴い、住民基本台帳カードを個人番号カードに改めるものです。

また、あわせて個人情報取扱いの観点から、印鑑の登録事項から性別を削除します。施行期日は、平成28年1月1日です。

印鑑条例の一部を改正する条例

任期満了に伴う固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求める議案が提出され、次のとおり選任することに同意しました。

固定資産評価審査委員会委員の選任

任期満了に伴う人権擁護委員候補者の推薦について同意を求める議案が提出され、次のとおり推薦することに同意しました。

人権擁護委員候補者の推薦

任期満了に伴う人権擁護委員候補者の推薦について同意を求める議案が提出され、次のとおり推薦することに同意しました。

12月定例会

議案に対する各議員の賛否

会派名略称 政和:政和会(8) 公明:市議会公明党(6) フォ:フォーラム小平(6) 共産:日本共産党小平市議団(4) 生ネ:生活者ネットワーク(3) 緑:緑の党こだいら(1…無党派) ()内は各会派の議員数

Table with columns for district, proposal number, item name, and voting status for each party and individual member. Includes summary rows for '議員提出議案' and '市長提出議案'.

※議長は表決に加わりません。